

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ホーム前は交通量が多く危険な為、玄関は常時施錠している。 利用者が外へ出たいような行動の際は、玄関前のベンチで外気を感じられるように対応している。	利用者様の重度化が進んでいるが、閉塞感を与えないような暮らしを支援する工夫をする。	外出への希望を表出できる利用者様だけではなく、表出のできない利用者様の外出の機会を設けるように、サービス計画に盛り込み全スタッフが認識し、実施できるようにしたい。	3ヶ月
2	1	事業所の理念を掲げているが、各職員が把握できていない部分もある。	全スタッフが、理念の理解とさらなる実践ができるようにしたい。	先ず、「常に笑顔で利用者様に寄り添ったケアを提供」を年頭の目標にして、定期的に達成度を確認する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。